

施策評価調書(内部評価結果)

整理番号 **4**

■ 総合計画(後期基本計画)

政策名	I	交流経済都市
施策名	③	漁業・海業の振興

所管部局	所管部局長の氏名
農林水産環境部	吉岡 茂昭

1 関連する個別計画 **PLAN**

個別計画名称	計画概要	計画年次	計画期間	備考
なし				

2 施策目的

優先順位	現状においてどのような問題や課題があって(何のために)	『何を対象に』、『どのようなことを行うこと(又はどのような手段で)』	どのような状態にしたいのか	関連する施策方針
1	漁獲量の減少、魚価の低迷、漁師の高齢化による人手不足及び漁港施設の老朽化を改善するため	劣化した漁港施設を計画的に機能回復を図り、安心安全な漁業活動と安定した漁業経営を確保するために環境を整備することで、	漁業の担い手を確保し漁村の活性化を図る。	1 安全で多面的に貢献できる漁港・周辺整備 2 漁業経営基盤の強化 5 担い手の確保育成
2	豊かな海の恵みである水産資源をより有効な手段で、活用できるように	漁業者と観光関連業者等が連携し、都市住民を中心に、丹後の海の魅力をアピールすることで集客を高め	多様な収益を確保し、賑わいのある漁村を目指す。	5 担い手の確保育成 7 「海業」の推進
3	河川等の生息環境の変化などにより減少傾向にある水産資源を確保するため	各漁協等が実施する種苗放流や中間育成事業並びに養殖漁業を支援することにより	つくり育む水産資源の増殖を及び確保を図る。	3 つくり育てる漁業の推進 6 自然と調和した内水面漁業の推進

3 目標値など

総合計画	めざす目標	指標名	総合計画作成時 (H17)		後期基本計画作成時 (H20)		直近年度実績値 (現状)		目標 (H26)	
			年度	年度	年度	年度	年度	年度		
総合計画	組織、後継者の確保に努めます	漁業組合員数	387人	H15	330人	H20	234人	H25	400人	H26
	特産物の生産、販売を進めます	カニ漁獲量	84t	H15	70t	H19	43t	H25	100t	H26
		カキ漁獲量(むき身)	12t	H15	12t	H19	3.5t	H25	15t	H26
		クロアワビ養殖生産量	新規	-	200kg	H20	167kg	H25	1,500kg	H26

個別計画	個別計画名称	指標名	説明・備考	計画策定時	直近年度実績値 (現状)		目標	
					年度	年度	年度	年度
なし								

4 構成事務事業・評価結果一覧

DO

CHECK

施策方針	事務事業 事業内容(実績)	担当課	予算額(単位:千円)		事務事業の概要								施策評価結果			
			H25決算額	H26予算額(一般財源)	根拠法令	財政負担	単独事業	事業種別	対象	実施手法	関与必要性		施策目的	施策貢献度	今後の方向性	
											数値	説明				
1 安全で多面的に貢献できる漁港・周辺整備	1 漁港維持管理事業	海業水産課	2,896	1,962(1,962)	義務	単費	○	-	-	-	-	-	1	A	現状維持	
	漁港施設の維持管理(漁港標識灯修繕、漁業施設の維持管理等)															
	2 漁港整備事業	海業水産課	8,919	3,399(3,230)	義務	単費	○	-	-	-	-	-	1	A	現状維持	
3 特定地域水産物供給基盤整備事業	漁港用地の舗装、海浜地の浸食防止のための護岸設置、防触材設置に係る工事を実施															
	3 特定地域水産物供給基盤整備事業	海業水産課	4,000	8,000	なし	単費	○	施設整備	事業者	負	2	特定サービス	1	S	終了・廃止	
	京都府代行事業で実施する間人漁港整備事業費の10%を負担金として支出															
2 漁業経営基盤の強化	1 漁業振興支援事業【再掲】方針3	海業水産課	2,094	1,613(1,613)	市規定	単費	○	サービス	事業者	補	4	民間補完福祉増進	3	A	現状維持	
3 つくり育てる漁業の推進	1 漁業振興支援事業【方針2にも該当】	海業水産課	2,094	1,613(1,613)	市規定	単費	○	サービス	事業者	補	4	民間補完福祉増進	3	A	現状維持	
京都府漁協が実施する種苗放流(アワビ、ササエ、クロガイ、ハマグリ)及びヒラメの中間育成事業に対して補助金を交付																
4 新鮮で安全な水産物の提供																
5 担い手の確保育成																
6 自然と調和した内水面漁業の推進	1 内水面漁業振興支援事業	海業水産課	1,039	1,084(701)	府規定	府・一部	-	サービス	事業者	補	4	民間補完福祉増進	3	A	現状維持	
	野間、上宇川、京都府の各漁業協同組合が実施するアユ、ウナギ、マス、フナ等の種苗放流に対して補助金を交付															
7 「海業」の推進	1 海業推進事業	海業水産課	1,422	1,390(1,360)	なし	単費	○	サービス	団体	直・補	3	個性魅力	2	A	現状維持	
	水産イベント・加工品開発に対し補助金を交付(3件)、小学生を対象にお魚料理教室を実施(13回、250人)															
施策方針への位置付けが困難な事業	1 水産業総務一般経費	海業水産課	1,706	1,720(1,720)	なし	単費	○	維持管理	団体	直・補・負	2	特定サービス	2	A	現状維持	
	海業関係業務に係る事務経費、施設等の維持管理経費、水産振興関係団体への補助金交付等															
計			22,076	19,168(10,586)												

※ 合計金額には再掲事業を含んでいません。

5. 歳出抑制の考え方について **ACT**

施策における歳出抑制の考え方	No.	歳出抑制の考え方 (平成27~29年度までの3か年で取り組む歳出抑制)	一般財源抑制見込額 (単位:千円)	補完・代替措置などがある場合は、その内容
	1	漁港施設修繕料の削減	621千円	
2	海業推進事業における講師謝金及び旅費の削減	483千円		
3	海面技術者研修の終了に伴う職員旅費の削減	355千円		

予算科目	06農林水産業費	03水産業費	03漁港管理費	01漁港維持管理事業																																				
細事業名	01 漁港維持管理事業			決算書 P.238																																				
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	③ 漁業・海業の振興																																				
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																																				
2,896千円	3,006千円	110千円	96.3 %	1,788千円																																				
目的	老朽化等により劣化した漁港施設の維持補修及び管理を行い、漁業者の安心安全な漁業活動を確保する。																																							
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>漁船が安全に航行するために必要な漁港標識灯の修繕や漁業活動に支障のある漁業施設の維持補修を実施した。 また、浅茂川漁港環境用地の維持管理及び間人漁港の指向灯の点検業務を実施した。</p> <table border="0"> <tr> <td>○需用費</td> <td>2,356千円</td> </tr> <tr> <td> 消耗品費</td> <td>57千円</td> </tr> <tr> <td> ・間人漁港照射灯電球代</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 修繕費</td> <td>2,299千円</td> </tr> <tr> <td> ・袖志漁港船揚場修繕</td> <td>289千円</td> </tr> <tr> <td> ・浅茂川漁港車止め修繕</td> <td>10千円</td> </tr> <tr> <td> ・三津漁港看板移設</td> <td>84千円</td> </tr> <tr> <td> ・蒲井漁港防波堤階段撤去</td> <td>147千円</td> </tr> <tr> <td> ・袖志沖防波堤標識灯移設</td> <td>145千円</td> </tr> <tr> <td> ・浅茂川漁港標識灯修繕</td> <td>345千円</td> </tr> <tr> <td> ・蒲井漁港標識灯修繕</td> <td>345千円</td> </tr> <tr> <td> ・浅茂川漁港係船環補修</td> <td>298千円</td> </tr> <tr> <td> ・浜詰漁港標識灯修繕</td> <td>630千円</td> </tr> <tr> <td> ・蒲井漁港物揚場背後地修繕</td> <td>6千円</td> </tr> <tr> <td>○委託料</td> <td>540千円</td> </tr> <tr> <td> ・間人指向灯保守点検業務</td> <td>210千円</td> </tr> <tr> <td> ・浅茂川漁港区域内草刈等業務</td> <td>120千円</td> </tr> <tr> <td> ・三津漁港海岸漂着物回収業務</td> <td>210千円</td> </tr> </table>				○需用費	2,356千円	消耗品費	57千円	・間人漁港照射灯電球代		修繕費	2,299千円	・袖志漁港船揚場修繕	289千円	・浅茂川漁港車止め修繕	10千円	・三津漁港看板移設	84千円	・蒲井漁港防波堤階段撤去	147千円	・袖志沖防波堤標識灯移設	145千円	・浅茂川漁港標識灯修繕	345千円	・蒲井漁港標識灯修繕	345千円	・浅茂川漁港係船環補修	298千円	・浜詰漁港標識灯修繕	630千円	・蒲井漁港物揚場背後地修繕	6千円	○委託料	540千円	・間人指向灯保守点検業務	210千円	・浅茂川漁港区域内草刈等業務	120千円	・三津漁港海岸漂着物回収業務	210千円
○需用費	2,356千円																																							
消耗品費	57千円																																							
・間人漁港照射灯電球代																																								
修繕費	2,299千円																																							
・袖志漁港船揚場修繕	289千円																																							
・浅茂川漁港車止め修繕	10千円																																							
・三津漁港看板移設	84千円																																							
・蒲井漁港防波堤階段撤去	147千円																																							
・袖志沖防波堤標識灯移設	145千円																																							
・浅茂川漁港標識灯修繕	345千円																																							
・蒲井漁港標識灯修繕	345千円																																							
・浅茂川漁港係船環補修	298千円																																							
・浜詰漁港標識灯修繕	630千円																																							
・蒲井漁港物揚場背後地修繕	6千円																																							
○委託料	540千円																																							
・間人指向灯保守点検業務	210千円																																							
・浅茂川漁港区域内草刈等業務	120千円																																							
・三津漁港海岸漂着物回収業務	210千円																																							
主な財源	使用料 漁港施設使用料	98千円																																						
評価・課題等	緊急性のある漁港施設の維持修繕を実施したことで、漁業者の安心安全な漁業活動が維持できた。																																							
事業所管課	農林水産環境部／海業水産課																																							

予算科目	06農林水産業費	03水産業費	03漁港管理費	02漁港整備事業																			
細事業名	01 漁港整備事業			決算書	P.238																		
総合計画	基本方針	I 交流経済都市		計画項目	③ 漁業・海業の振興																		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考) 当初予算額																			
8,919千円	8,919千円	0千円	100.0%	10,371千円																			
目的	漁港施設をより効果的に利用するための整備を行い、安心安全で効率的な漁業活動を確保する。																						
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>漁業者が網の補修等の作業を行う用地を舗装することで作業環境の向上が図れた。 また、海浜地の浸食防止のため護岸の設置や、荷揚げ作業の効率を上げるため、安心して岸壁に接岸できるよう防舷材を設置したことにより漁業に必要な作業環境の整備が図れた。</p> <table border="0"> <tr> <td>○工事請負費</td> <td>8,919千円</td> </tr> <tr> <td>・浅茂川漁港用地舗装工事</td> <td>7,007千円</td> </tr> <tr> <td> アスファルト舗装 (A=1,730m²)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・磯漁港護岸新設工事</td> <td>1,197千円</td> </tr> <tr> <td> 護岸新設 (L=16.8m)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・三津漁港防舷材設置工事</td> <td>389千円</td> </tr> <tr> <td> 防舷材設置 (5基)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・浜詰漁港(塩江泊地)防舷材設置工事</td> <td>326千円</td> </tr> <tr> <td> 防舷材設置 (4基)</td> <td></td> </tr> </table>					○工事請負費	8,919千円	・浅茂川漁港用地舗装工事	7,007千円	アスファルト舗装 (A=1,730m ²)		・磯漁港護岸新設工事	1,197千円	護岸新設 (L=16.8m)		・三津漁港防舷材設置工事	389千円	防舷材設置 (5基)		・浜詰漁港(塩江泊地)防舷材設置工事	326千円	防舷材設置 (4基)	
○工事請負費	8,919千円																						
・浅茂川漁港用地舗装工事	7,007千円																						
アスファルト舗装 (A=1,730m ²)																							
・磯漁港護岸新設工事	1,197千円																						
護岸新設 (L=16.8m)																							
・三津漁港防舷材設置工事	389千円																						
防舷材設置 (5基)																							
・浜詰漁港(塩江泊地)防舷材設置工事	326千円																						
防舷材設置 (4基)																							
主な財源	分担金	漁港整備事業分担金(5%)	445千円																				
	市債	漁業施設整備事業債(合併特例債)	6,500千円																				
評価・課題等	漁業生産活動に必要な漁港施設を整備することにより、漁業者が安心安全で効率的な漁業活動を営むことができた。																						
事業所管課	農林水産環境部/海業水産課																						

予算科目	06農林水産業費	03水産業費	04水産基盤整備事業費	01特定地域水産物供給基盤整備事業																																	
細事業名	01 特定地域水産物供給基盤整備事業			決算書 P.238																																	
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	③ 漁業・海業の振興																																	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																																	
4,000千円	4,000千円	0千円	100.0%	0千円																																	
目的	府代行事業により漁港の整備を行うことで、漁港内の静穏性を確保するとともに、漁業活動の安全性及び漁港機能の向上を図り、円滑な利用に資する。																																				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>京都府代行で実施された（第二種漁港）間人漁港整備事業に対し、事業費の10%を負担金として支出した。</p> <p>○特定地域水産物供給基盤整備事業負担金 4,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西沖防波堤ブロック据付 (L=39.0m) ・防波護岸嵩上げ (L=30.0m) (事業費：40,000千円×10%) <div style="border: 1px solid black; border-radius: 20px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>※参考：全体事業計画（平成14～26年度）</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>防波護岸新設</td> <td>L= 336.0m</td> <td></td> </tr> <tr> <td>中防波堤新設</td> <td>L= 20.0m</td> <td></td> </tr> <tr> <td>防波堤改良</td> <td>L= 125.0m</td> <td></td> </tr> <tr> <td>岸壁新設</td> <td>L= 267.0m</td> <td></td> </tr> <tr> <td>岸壁改良</td> <td>L= 88.0m</td> <td></td> </tr> <tr> <td>船揚場改良</td> <td>L= 22.0m</td> <td></td> </tr> <tr> <td>道路新設</td> <td>L= 550.0m</td> <td></td> </tr> <tr> <td>道路改良</td> <td>L= 320.0m</td> <td></td> </tr> <tr> <td>道路護岸新設</td> <td>L= 90.0m</td> <td></td> </tr> <tr> <td>漁港施設用地</td> <td>A= 3,500m²</td> <td>全体計画事業費</td> </tr> <tr> <td>泊地浚渫</td> <td>A= 5,000m²</td> <td>2,900,000千円</td> </tr> </table> </div>				防波護岸新設	L= 336.0m		中防波堤新設	L= 20.0m		防波堤改良	L= 125.0m		岸壁新設	L= 267.0m		岸壁改良	L= 88.0m		船揚場改良	L= 22.0m		道路新設	L= 550.0m		道路改良	L= 320.0m		道路護岸新設	L= 90.0m		漁港施設用地	A= 3,500m ²	全体計画事業費	泊地浚渫	A= 5,000m ²	2,900,000千円
防波護岸新設	L= 336.0m																																				
中防波堤新設	L= 20.0m																																				
防波堤改良	L= 125.0m																																				
岸壁新設	L= 267.0m																																				
岸壁改良	L= 88.0m																																				
船揚場改良	L= 22.0m																																				
道路新設	L= 550.0m																																				
道路改良	L= 320.0m																																				
道路護岸新設	L= 90.0m																																				
漁港施設用地	A= 3,500m ²	全体計画事業費																																			
泊地浚渫	A= 5,000m ²	2,900,000千円																																			
主な財源	分担金 特定地域水産物供給基盤整備事業分担金（5%）	200千円																																			
	市債 特定地域水産物供給基盤整備事業債（過疎対策債）	3,800千円																																			
評価・課題等	漁港整備の実施により、港内の静穏性の確保や事業効果の早期実現に向けて事業を進捗することができた。																																				
事業所管課	農林水産環境部／海業水産課																																				

予算科目	06農林水産業費	03水産業費	02水産業振興費	02漁業振興支援事業	
細事業名	01 漁業振興支援事業			決算書 P.236	
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	③ 漁業・海業の振興	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額	
2,094千円	2,094千円	0千円	100.0%	1,613千円	
目的	漁業協同組合が実施する種苗放流及び中間育成（ヒラメ）を支援し、水産資源の増殖・確保を図るとともに、「丹後とり貝」養殖を支援し、漁業の振興を図る。				
主要な事務・事業及び成果の概要	海の水産資源の増殖・確保を図り、漁業者の経営安定及び向上を目的として、京都府漁業協同組合が実施するアワビ、サザエ、クロダイ、ハマグリの中間育成事業の取り組みに対し補助金を交付した。また、「つくり育てる漁業」を推進するため、京都府漁業協同組合が久美浜栽培漁業センターで実施するヒラメの中間育成事業に補助金を交付した。 異常気象等により大量へい死した京のブランド産品「丹後とり貝」の生産者に対して、負担軽減を図り、産地拡大を推進するため、種苗購入費の一部に補助金を交付した。				
	○種苗放流事業補助金（事業費の1/2以内の額を補助）			1,356千円	
	実施団体	京都府漁業協同組合			
		丹後支所	網野支所	湊支所	
	実施場所	日本海	日本海	日本海・久美浜湾	
	事業費	600千円	899千円	1,572千円	
	補助金	285千円	318千円	753千円	
	放流魚貝種	アワビ	8,400個	9,000個	—
		サザエ	10,000個	21,400個	30,300個
		クロダイ	—	—	11,000尾
ハマグリ		—	—	500kg	
○中間育成事業（ヒラメ）補助金（事業費の2/3以内の額を補助）			159千円		
実施団体	京都府漁業協同組合湊支所	事業費	239千円		
実施場所	栽培漁業センター	補助金	159千円		
放流場所	久美浜湾	対象魚種	ヒラメ 28,000尾		
○丹後とり貝養殖生産支援事業補助金（事業費の1/2以内の額を補助）			579千円		
実施団体	京都府漁業協同組合	事業費	1,159千円		
実施場所	久美浜町湊宮 久美浜湾内	補助金	579千円		
対象貝種	とり貝（種苗）				
主な財源					
評価・課題等	○継続的な種苗放流やヒラメの中間育成を支援することで、水産資源の維持・確保が図れた。 ○「丹後とり貝」養殖については、育成管理の徹底を図る必要がある。				
事業所管課	農林水産環境部／海業水産課				

予算科目	06農林水産業費	03水産業費	02水産業振興費	01内水面漁業振興支援事業																																					
細事業名	01 内水面漁業振興支援事業			決算書 P.236																																					
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	③ 漁業・海業の振興																																					
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																																					
1,039千円	1,039千円	0千円	100.0%	1,136千円																																					
目的	漁業協同組合が実施する種苗放流事業を支援し、河川等の水産資源の増殖・確保により、内水面漁業の振興を図る。																																								
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>野間川、宇川及び離湖における資源の増殖・確保を目的として、野間、上宇川、網野支所の各漁業協同組合が、アユ、ウナギ、マス、フナの種苗放流事業を実施した取組に対して補助金を交付した。</p> <p>○河川種苗放流事業補助金（事業費の2/3以内の額を補助） 1,039千円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施団体</th> <th>野間漁業協同組合</th> <th>上宇川漁業協同組合</th> <th>京都府漁業協同組合 網野支所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施場所</td> <td>野間川</td> <td>宇川</td> <td>離湖</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>1,477千円</td> <td>625千円</td> <td>176千円</td> </tr> <tr> <td>補助金</td> <td>689千円</td> <td>280千円</td> <td>70千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">放流魚種</td> <td>アユ</td> <td>40,000尾</td> <td>17,000尾</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>ウナギ</td> <td>2,000尾</td> <td>—</td> <td>1,000尾</td> </tr> <tr> <td>マス類</td> <td>5,000尾</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>フナ</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>3,000尾</td> </tr> <tr> <td>組合員数</td> <td>60人</td> <td>79人</td> <td>内水面のみ 60人</td> </tr> </tbody> </table>				実施団体	野間漁業協同組合	上宇川漁業協同組合	京都府漁業協同組合 網野支所	実施場所	野間川	宇川	離湖	事業費	1,477千円	625千円	176千円	補助金	689千円	280千円	70千円	放流魚種	アユ	40,000尾	17,000尾	—	ウナギ	2,000尾	—	1,000尾	マス類	5,000尾	—	—	フナ	—	—	3,000尾	組合員数	60人	79人	内水面のみ 60人
実施団体	野間漁業協同組合	上宇川漁業協同組合	京都府漁業協同組合 網野支所																																						
実施場所	野間川	宇川	離湖																																						
事業費	1,477千円	625千円	176千円																																						
補助金	689千円	280千円	70千円																																						
放流魚種	アユ	40,000尾	17,000尾	—																																					
	ウナギ	2,000尾	—	1,000尾																																					
	マス類	5,000尾	—	—																																					
	フナ	—	—	3,000尾																																					
組合員数	60人	79人	内水面のみ 60人																																						
主な財源	府補 内水面漁業振興対策事業費補助金（1/3以内）			383千円																																					
評価・課題等	<p>○種苗放流を支援することで、河川資源の維持・増殖が図られ、漁業活動の安定に寄与した。</p> <p>○5年前と比較して、漁協組合員及び遊漁者の減少により、放流事業が縮小傾向にあり、河川資源の維持のため、漁協と協議していく必要がある。</p>																																								
事業所管課	農林水産環境部／海業水産課																																								

予算科目	06農林水産業費	03水産業費	02水産業振興費	03海業推進事業
細事業名	01 海業推進事業			決算書 P.238
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	③ 漁業・海業の振興
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
1,422千円	1,500千円	78千円	94.8%	1,597千円
目的	海業推進事業計画に基づく海業の取り組みを推進・支援し、地元水産物の消費拡大・販売促進、漁村地域の活性化及び漁商工連携等の促進を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○旅費 5千円 職員出張旅費（ふるさと海づくり大会協議：舞鶴市） ○需用費 119千円 お魚料理教室消耗品 112千円 ・実施期間 平成25年5月30日～9月11日 ・実施校数 12校（実施回数：13回） ・参加児童数 250人 ふるさと海づくり大会送迎バス燃料代 7千円 ○委託料 26千円 ふるさと海づくり大会送迎バス運転委託料 ○使用料及び賃借料（久美浜ぎょそんセンター光熱費使用料） 1千円 ○工事請負費 441千円 久美浜栽培漁業センター内の溝蓋（グレーチング）修繕 ○負担金、補助及び交付金 830千円 久美浜カキ魚まつり補助金 430千円 ・実施日 平成25年12月1日（日） ・実施場所 久美浜湊宮 マリンプラザ前 ・来場者 約6,000人 ふるさと海づくり大会補助金 100千円 ・実施日 平成25年7月7日（日） ・実施場所 京丹後市久美浜町湊宮 京都府漁協湊支所周辺 ・来場者数 約3,000人 海業振興事業補助金 300千円 ・加工食品開発（アオサクッキー、磯チップ等） ・真空包装器等の購入 			
主な財源				
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ○小学生を対象とした「お魚料理教室」の開催により、地元水産物の魚食啓発が図れた。 ○「ふるさと海づくり大会」を京丹後市で開催し、市内外に地元水産物のPRや販売促進が図れた。 ○地元水産物を使ったアオサクッキー等の加工食品を開発し、利用していない食材の価値が向上した。 ○補助金等に関する基本方針に基づき、補助金の見直しについて検討していく必要がある。 			
事業所管課	農林水産環境部／海業水産課			

予算科目	06農林水産業費	03水産業費	01水産業総務費	50水産業総務一般経費
細事業名	01 水産業総務一般経費			決算書 P.236
総合計画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	③ 漁業・海業の振興
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
1,706千円	1,820千円	114千円	93.7%	1,563千円
目的	<p>経常経費及び関係団体への負担金を支出し、水産業務を円滑に推進することで、漁業振興を図る。</p>			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>水産業務の円滑な推進を図るため、市が管理する施設や公用車の維持管理経費を支出した。また、研修、要望活動及び漁業振興のため、水産振興関係団体へ負担金、補助金を支出した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○旅費 28千円 <ul style="list-style-type: none"> 職員出張旅費 ○需用費 1,182千円 <ul style="list-style-type: none"> 事務消耗品、公用車燃料代、公用車車検・修繕 832千円 久美浜栽培漁業センター光熱水費 350千円 ○役務費 163千円 <ul style="list-style-type: none"> 公用車車検代行手数料、建物共済・公用車共済分担金 公用車自賠責保険料 ○委託料 11千円 <ul style="list-style-type: none"> 久美浜栽培漁業センター消防設備等保守点検委託料 ○備品購入費 86千円 <ul style="list-style-type: none"> 製図用ノートパソコン購入 1台 ○負担金・補助金 223千円 <ul style="list-style-type: none"> 京都府漁港漁場協会負担金 193千円 京都府漁業士会補助金 30千円 ○公課費 13千円 <ul style="list-style-type: none"> 公用車重量税 			
主な財源				
評価・課題等	<p>○施設や公用車を適正に維持管理することで、水産業務を円滑に推進することができた。</p> <p>○水産関係団体へ負担金及び補助金を支出することにより、研修、要望活動及び漁業振興等の活動が実施され、漁業振興に寄与することができた。</p> <p>○公共施設の見直し方針に基づき、久美浜栽培漁業センターの移譲について漁協と協議する必要がある。</p>			
事業所管課	農林水産環境部／海業水産課			